

六甲山の災害展の実施結果について

1. 開催内容

(1) 開催時期

平成 19 年 6 月 12 日 (火) ～ 24 日 (日)

(2) 開催場所

人と防災未来センター 防災未来館 1 階企画展コーナー

(3) 展示内容

- ①六甲山系の土砂災害 (パネル)
- ②災害に強い森づくり (パネル)
- ③グリーンベルト事業 (パネル)
- ④土砂災害危険地区箇所図 (冊子)
- ⑤土石流モデル実験
- ⑥降雨体験装置

2. 来場者

(1) 傍聴者数

- 2 週間 (12 日間) にわたり、総計 4,640 人に対して土石流モデル実験等の説明を行った。
- 一日あたり最大約 800 人 (6/14) に対して説明を行った。
- 来場者数の変動等により、日にちあたりの傍聴者数の増減は著しい。

※ 本データは土石流モデル実験等の説明者による概算を整理したものであり、パネル展示のみを傍観した来場者は含まれない。

※ グラフに合計は 4,640 名である

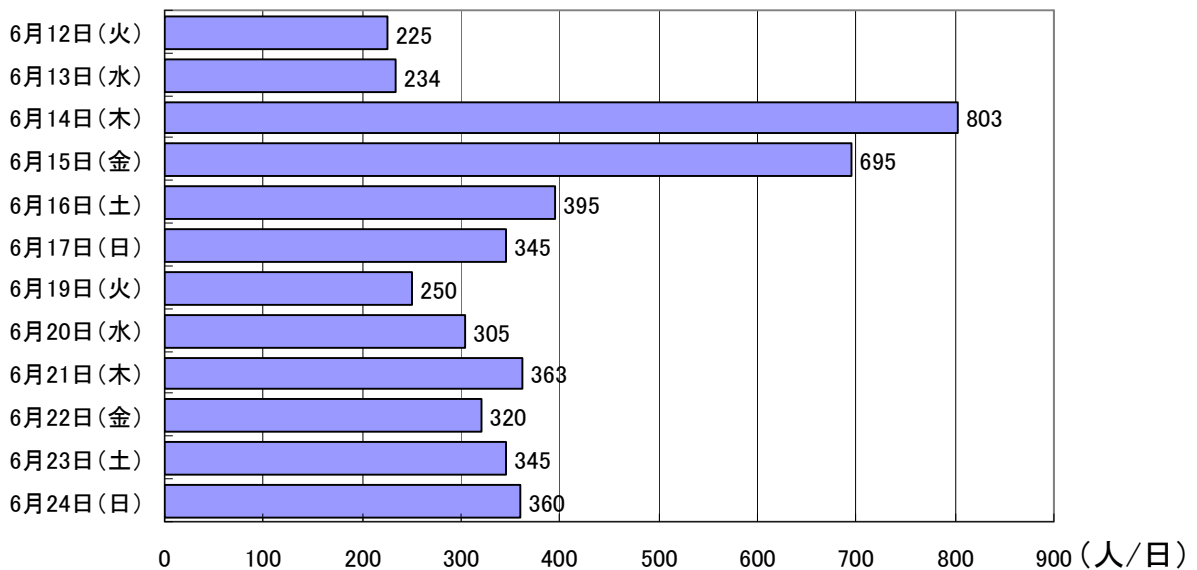


図 1 日別傍聴者数

(2) 来場者数（予約者数）

- 一日あたり約 1,000 人の来場者数があった。
- 来場者数も曜日により異なり、今回は木曜日が多い傾向にある。
- 来場者数に対して、平均約 40%の割合で土石流モデル実験等の説明を行った。
- 来場者数の大人と学生の割合はほぼ同程度であった。
- 県内からの来場者が約 35%、県外からの来場者が約 65%であり、県外からの来場者が比較的多い。
- ただし、学生においては約半分が県内からの来場者であった。

※本データは人と防災未来センターの予約者数を合計した一を来場者と想定した。

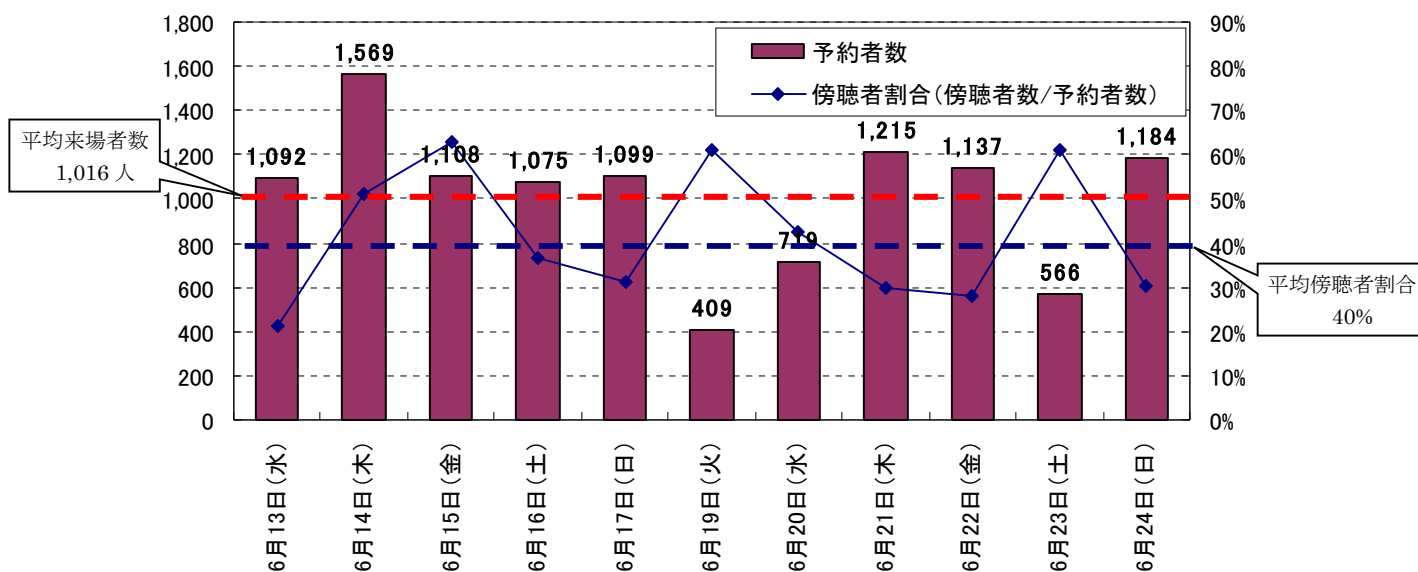


図2 日別来場者数と傍聴者割合

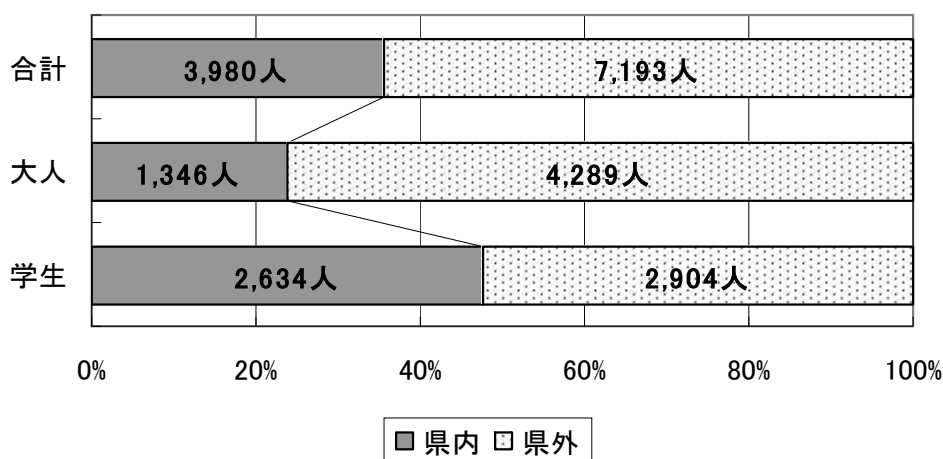


図3 来場者における県内外割合

3. アンケート結果

本アンケートの回答数が 55 枚であり、傍聴者に対して約 1.2%と少ないが、アンケート結果をもとに本災害展の結果を分析した。

(1) 傍聴者の属性 (アンケート回答者)

- 本災害展と関連のある阪神地区の傍聴者は約 2 割と低く、阪神地区以外の兵庫県内からの傍聴者も同程度の 2 割強であった。
- 傍聴者のうち、中・高校生が 4 割以上と最も多く、続いて 60 歳以上の高齢者が多かった。
- 県外・県内からの傍聴者ともに、学生が最も多く、続いて在宅率の高い主婦やその他（無職）も多い。
- 県内からの傍聴者においては、会社員や自営業といった通常自宅にいない職業の人が少ないことがわかる。

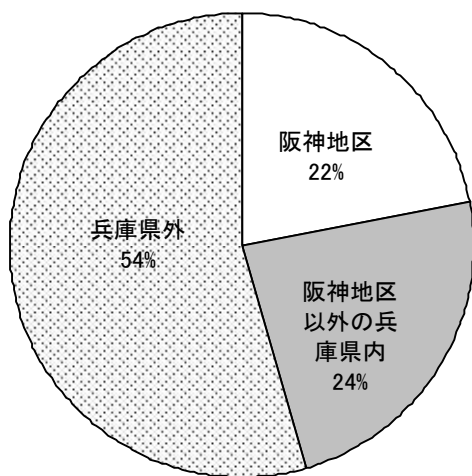


図 4 傍聴者の居住地

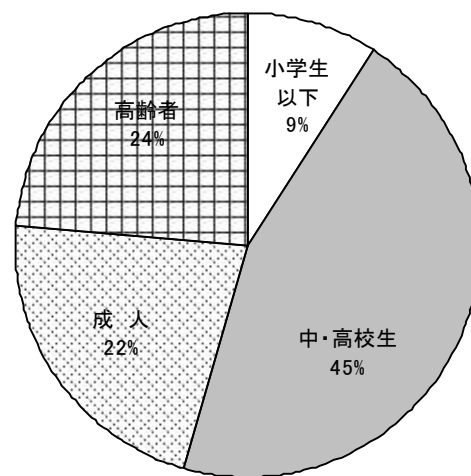


図 5 傍聴者の年齢

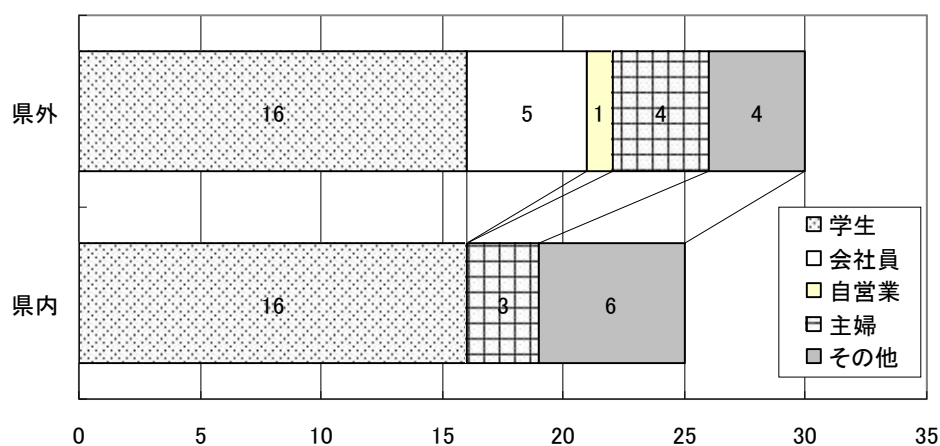


図 6 県内外別の傍聴者の職業

(2) 広報

- 本災害展を知らずに来場する人が全体の7割を占めた。
- 口コミおよびその他の一部では、学校の先生がホームページ等で確認を行い、学生に伝達したものと考えられる。

※ 本災害展に係る広報内容は以下のとおりであった。

- 記者発表（資料配付）
- ホームページ掲載（兵庫県 HP、人と未来防災センターHP）
- 小冊子への掲載（兵庫ジャーナル）

※ 質問内容：「災害展を前もって知っていましたか？それはどこで知りましたか？」

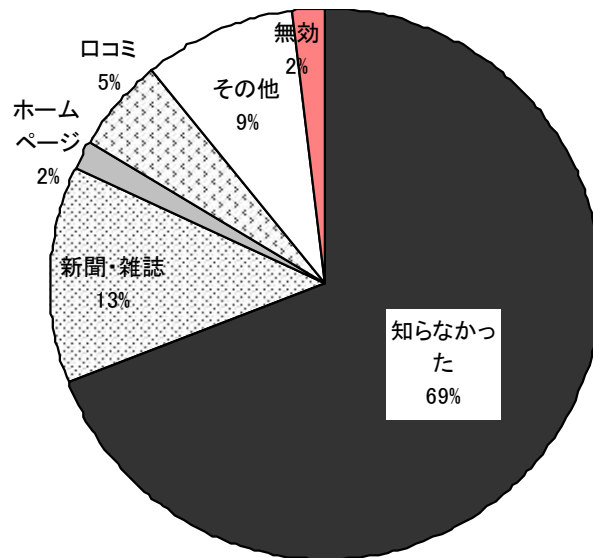


図6 県内外別の傍聴者の職業

(3) 災害展の効果

① 展示別の好感度

- 人と防災未来センターの1階部分という影響もあり、『震災関連 (パネル)』が最も好評であった。
- 続いて『土石流実験装置』『災害に強い森づくり (パネル)』が好評であった。
- パネル展示の合計値が6割近くあり、パネル展示もある一定の関心があることがわかる。
- 学生と成人に分類しても、両方とも『震災関連 (パネル)』が著しく好評であった。
- 学生における『なし』および無効票が多いのも、学生の興味をひく内容が少なかったとも考えられる。

※ 本回答は複数回答可能な質問をまとめたものである。

※ 質問内容：「印象に残った展示は次のうち、どれですか？」

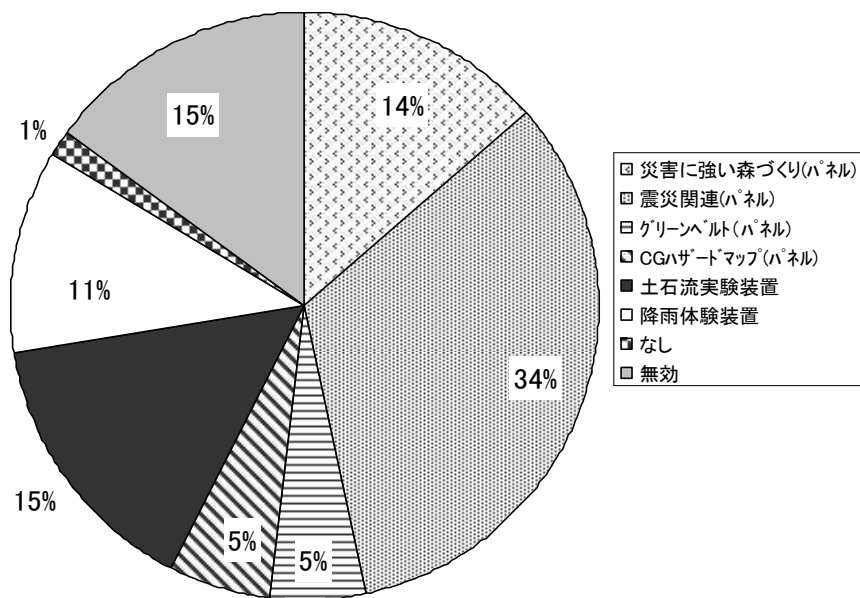


図7 展示別の好評展示物

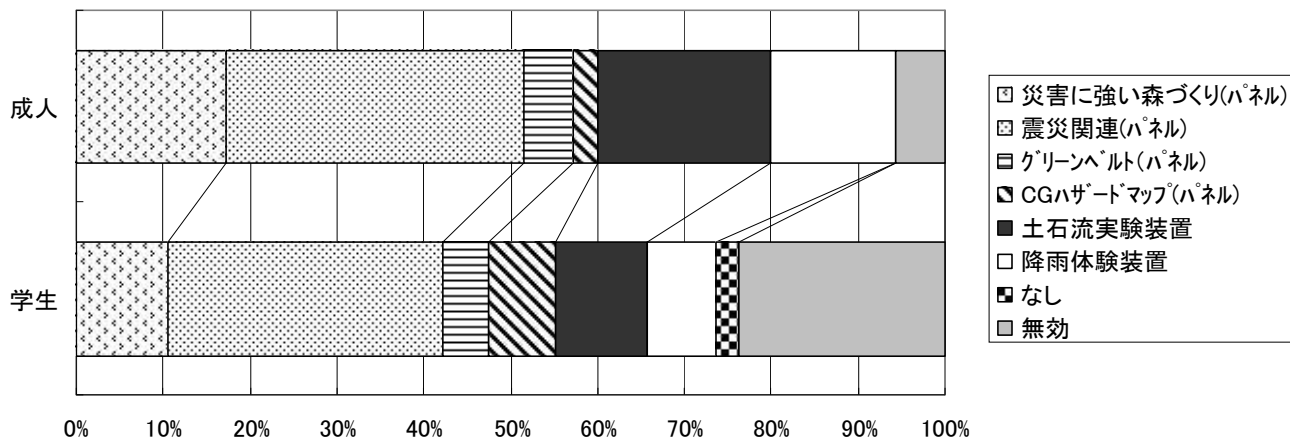


図8 属性別の展示別好評展示物

②災害展の影響

- 災害展の第1の目的である「災害に対する恐怖の再認識」「防災意識の向上」は概ね達成されている。
- ただし、本災害展のみによるものではなく、人と防災未来センターの展示効果を相まった結果と考えられる。

※ 質問内容：「災害の怖さを再認識しましたか？」 「あなたの防災に対する意識は向上しましたか？」

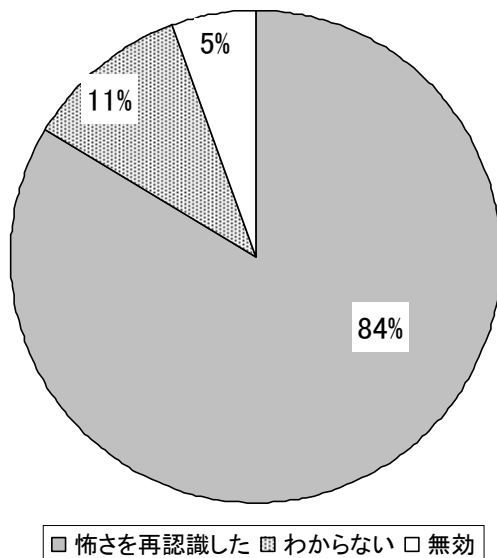


図9 怖さの再認識度

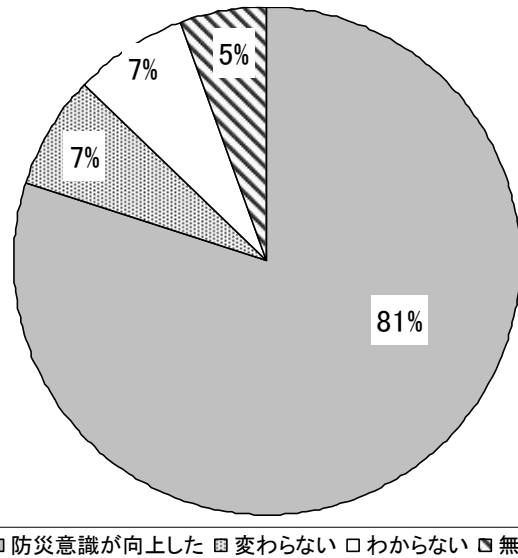


図10 防災意識の向上度

(4) 自由意見

①要望

- 人間と野生動物がお互い住みやすい環境で暮らせることを願います。
- 山林関係は個人負担なしで改良すべし
- 山川は国、県がもっと力を入れて安全性を確保すべし
- いつまでも六甲山を緑にするためどうすればよいのか考えて下さい。その為の費用だったら、税金の使用は当然だと思います。
- 急傾斜地の防災対策！
- 自然を壊さないで下さい。人が自然を壊しています。森を大切に！

②災害展を見たことによる心境の変化

- 自然に対して無抵抗な人間の助かるみちを平素から心がけてゆきたい。
- 地球に優しい草木、植物を大切にしていきたいと思います
- 地震はこわいと思った
- 災害はとてもこわいことがわかりました（2名）
- 神戸での大規模な土砂災害の状況を拝見できたことはよかったです。
- 広葉樹を増やしたい。
- 災害の時に二次災害を防ぐには災害への対処法をしっかりと明文化し、日頃からの積み重ねと、人々の協力し合う心を形成する。

③災害展へ対する意見・感想

- わかりやすかった
- 写真などが説明と一緒にあって、わかりやすかった。
- 外国人の方もわかるようになっていてよかった
- 今のままでとてもいいと思います。特に外国人に向けた翻訳がいいと思う。

④その他

- 六甲山は昭和 13 年に大水害が起こって住吉川等が当時より整備されたと思っていたが、まだまだだと思います。
- 地震後の山上の茶色を見たとき、背中にいつも緑の六甲を見ていただけにショックでした。

4. 来年度の課題

アンケート結果及び災害展に参加してみて、現段階における課題を以下に示す。

【開催方法について】

- 人と防災未来センターへの来場者であり、比較的防災の意識の高い人々が来場してくることから、防災意識の向上等の効果は大きいと考えられるため、開催場所としては適切と考えられる。
- 人と防災未来センターも基本的にスタッフは制服で統一されており、見た目的にも災害展の説明者も一定の統一した服装が必要である。
- 治山課、六甲治山事務所、治山林道協会とともに、人員が減少傾向にあることから、災害展を開催する 2 週間における通常業務への影響も懸念されることから、開催期間の検討は必要である。

【展示内容について】

- 人と未来防災センター来場者の時間的な制約を考慮した場合、今回の展示内容量で十分であると考えられる。ついては、パネル展示においては傍聴者がすぐにわかるための簡潔な説明文等があるべきであった。
- 来場者の半分は学生（特に中学生以下）が多いことから、展示の内容も誰でもわかりやすくしなければならない。
- 県外の来場者が多いことから、兵庫県に特価した内容ではなく、全国的な内容も盛り込んだ内容も検討する必要がある。（府県別の様々なランキング等）

【広報について】

- 広報内容については県民に届いているかどうか未確認である。というのも、本災害展の広報をみても、本災害展だけを見に足を運ぶことに対する期待が少ないためであり、予算内の今回実施した内容で十分であると考ええる。
- 来場者が必ず通過する位置での展示であることから、広報活動よりも一目でわかるような工夫に力を注ぐ方が効率的である。

【その他】

- 展示等に関してはプロである人と防災未来センターとの関係強化することにより円滑な展示の実施が可能になると考えられる。

以 上

参考資料

平成19年度 「六甲山の災害展」アンケート

本日は、「六甲山の災害展」をご覧頂きありがとうございました。
よりよいイベントにしていくため、アンケートにご協力ねがいます。
当てはまるものを○で囲んで下さい。

1. **本日は、どちらから来られましたか？**
①神戸・阪神地区 ②兵庫県内（神戸・阪神地区以外） ③それ以外
2. **あなたの年齢を教えてください。**
①12歳以下 ②13歳～18歳 ③19歳～60歳 ④61歳以上
3. **あなたの職業を教えてください。**
①学生 ②会社員 ③自営業 ④主婦 ⑤その他
4. **災害展を前もって知っていましたか？それはどこで知りましたか？**
①知らなかった ②新聞・雑誌 ③ホームページ ④口コミ
⑤その他（ ）
5. **展示の内容で、印象に残ったものはありますか？**
(複数でも結構です)
①（パネル）災害に強い森づくり ②（パネル）震災などの災害写真
③（パネル）グリーンベルト事業 ④（パネル）CGハザードマップ
⑤土石流模擬実験 ⑥降雨体験装置 ⑦特になし
6. **災害展を見て、災害の怖さを再認識しましたか？**
①はい、しました ②あまり変わらない ③わからない
7. **災害展を見て、あなたの防災に対する意識は向上しましたか？**
①はい、しました ②あまり変わらない ③わからない
8. **災害展を見た「感想」や「改善すればよいこと」など、何でも結構なので教えてください。**

()

※記入できない場合は、裏面に記入してください。

ありがとうございました。貴重なご意見を参考にさせていただきます。

◇兵庫県農林水産部農林水産局治山課

◇兵庫県六甲治山事務所